



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

平成30年12月19日(水)
国土交通省関東地方整備局
相模川水系広域ダム管理事務所

記者発表資料

宮ヶ瀬ダム 内部見学会を行います。

宮ヶ瀬ダムでは、**ダム内部見学会**及び**観光放流**を1/13(日)に行います。毎年7月末にダム内部見学会を開催していますが、今年度は、台風12号の影響により、ダムの内部見学会及び観光放流を中止しました。その後、多数の方からご要望があり、今回改めて実施することとしました。みなさんのお越しをお待ちしています。

①観光放流

11:00～11:06、14:00～14:06
ダム下をご覧ください。

②ダム内部見学会受付時間

11:10～12:30、14:10～15:30
ダム上の相模川水系広域ダム管理事務所へ直接お越しください。事前申し込みは不要です。

③ダムフーチング階段開放

10:00～15:00

④愛川第一発電所見学会

9:45～11:45、13:00～15:30
所要時間は30分程度です。



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ／神奈川建設記者会／厚木記者クラブ／
都庁記者クラブ／神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省相模川水系広域ダム管理事務所
〒252-0156 神奈川県相模原市緑区青山字南山2145-50
電話046-281-6911(代表)
広域水管理課長 松若 昭雄(まつわか あきお)(内341)

宮ヶ瀬ダム 内部見学会

H31

1月13日

見学無料

※事前申し込みは不要です。

ダム内部見学会

受付場所：ダム管理事務所 1F

受付時間

1回目 11:10～12:30

2回目 14:10～15:30

観光放流

1回目 11:00～11:06

2回目 14:00～14:06

ダム7-チクダ階段開放
10:00～15:00

愛川第一発電所見学会

受付時間

午前 9:45～11:45

午後 13:00～15:30



※**あいかわ公園駐車場（有料）**をご利用ください。

※天候により中止する場合があります。

※ご来場の際は、あらかじめ相模川水系広域ダム管理事務所HPで
ご確認下さい。

相模川水系広域 検索

お問い合わせ：相模川水系広域ダム管理事務所 046-281-6911

<http://www.ktr.mlit.go.jp/sagami/>



宮ヶ瀬ダム of 内部を公開

ダムには、貯めている水から常に大きな力がかかっています。大地震にも耐えられる頑丈な宮ヶ瀬ダムですが、小さな異常も見逃すことはできません。そのため、宮ヶ瀬ダム本体の中には、約2kmにわたり、監査廊(かんさろう)と呼ばれる通路が、迷路のように張り巡らされていて、ダムの内部にあるゲートの操作室や、計測室などにつながっており、この監査廊を巡回して、異常がないかどうかをチェックしています。

■ エレベータ



ダム堤体内部には2基のエレベータが設置されており、放流設備などの機器の交換や、点検等の維持管理に利用されています。そのうち1基のエレベータは、ダムの体験学習を目的として一般見学者も利用できます。

■ プラムライン

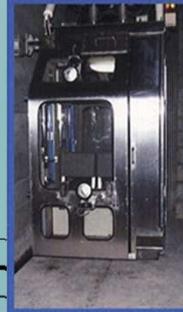


水圧や地盤の変形などにより、ダム堤体に生じるひずみを測定し、ダムの安全性をチェックする計器です。ダム上部からおもりを吊ったノーマルプラムラインと、岩盤からワイヤーを引っぱり上げたリバースプラムラインがあります。



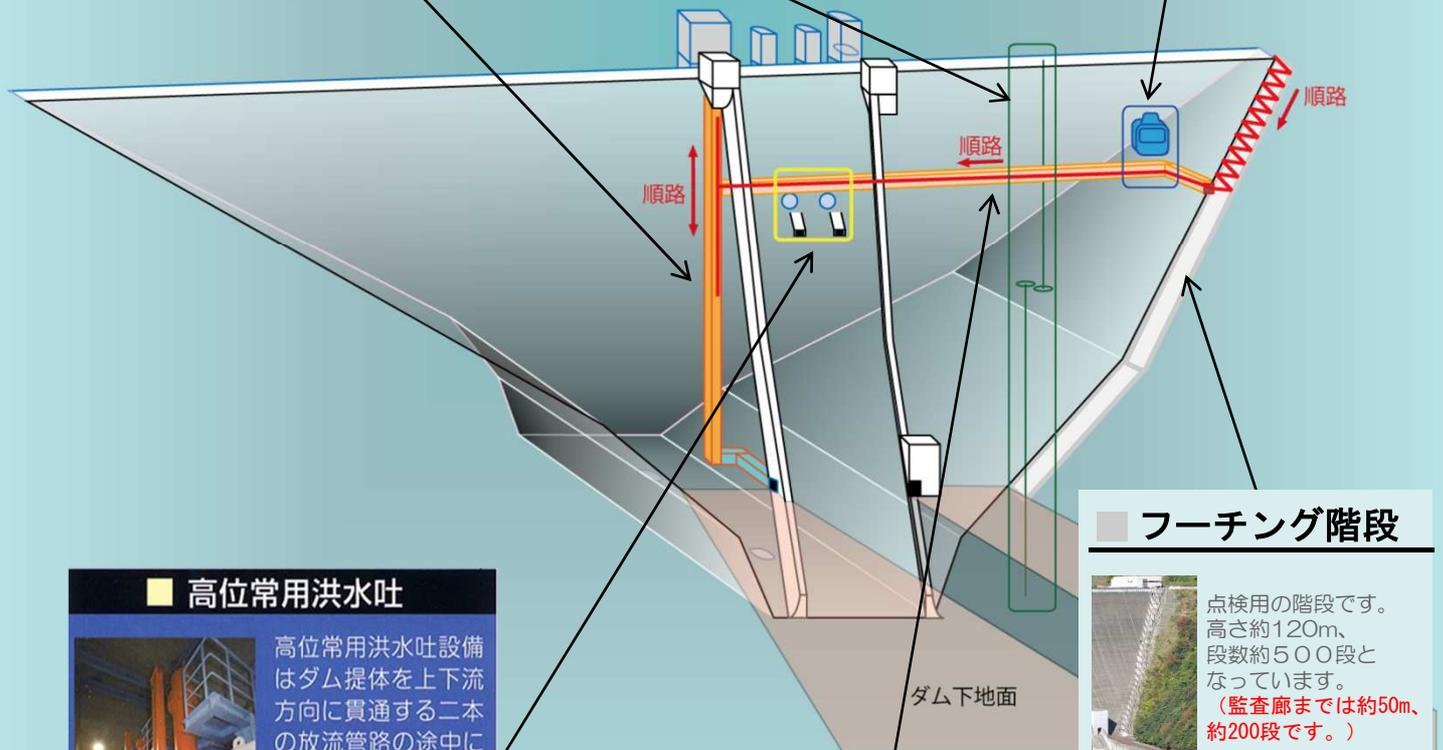
点検時には、スコープを使ってワイヤーの位置のずれを0.1mm単位で計測します。

■ 点検用モノレール



宮ヶ瀬ダムは巨大なダムなので、点検を効率良くおこなうために、堤体内部には4人乗りの点検用モノレールが設置されています。これによって広いダム内部をじっくりと点検することができます。

ダム湖側



■ 高位常用洪水吐



高位常用洪水吐設備はダム堤体を上下流方向に貫通する二本の放流管路の途中にあります。ダム水圧に耐えられる頑丈なステンレス鋼の扉が油圧によって上下に動き、管路内の水を流したり止めたりしています。

■ フーチング階段



点検用の階段です。高さ約120m、段数約500段となっています。(監査廊までは約50m、約200段です。)

■ 監査廊



ダム堤体の内部に設けられた点検や観測のため通路です。宮ヶ瀬ダムを効率よく安全に管理・運営するための、さまざまな管理設備や計測機器の点検・観測に使用しています。